

## 小学校で放課後子ども教室が始まる

放課後や週末に子どもたちが安心して活動できる環境づくりのため、6月から榎梨小学校など5校で、放課後子ども教室がスタートしました。

地域のボランティアの見守る中、子どもたちは折り紙で遊んだり、宿題に取り組んだりしています。

今年度は、放課後児童クラブを実施していない小学校区を対象に、9月以降も準備が整ったところから順次開設していきます。

放課後子ども教室は、地域のボランティアにより支えられます。子どもたちの健やかな成長のため、地域の皆さんの協力をお願いします。



地域が一体となって、子どもたちに勉強やスポーツのできる場所を提供します

## 市民とともにまちづくり 市民協働のまちづくり指針策定懇話会を開催

5月30日、第1回市民協働のまちづくり指針策定懇話会を開催しました。まちづくり指針は、市民ニーズの多様化や地方分権の進展などを背景に、住みやすい地域づくりに向けて、市民と行政が協働でまちづくりを進めるための方向性を示すものです。

懇話会は、公募市民など15人の委員によって構成され、第1回の懇話会では、まちづくりに対する市職員や市民の意識改革が必要であることや、指針を策定するにあたっての意見の聴取方法、今後のスケジュールについての意見が出されました。

今後、シンポジウムや市民活動団体との意見交換会などを実施し、広く意見を聴きながら、今年度中に指針を策定します。



▲指針の策定には市民から幅広い意見を求めます



## バレスティアヒル中学校の生徒と交流！ たくさん思い出ができたかな

6月7日から10日まで、市内の中学生と交流を続けているシンガポールのバレスティアヒル中学校の訪問団15人が三原を訪れました。

生徒たちは市内に3泊し、学校訪問や農場体験、ホームステイなどで、中学生やホストファミリーと交流を深めました。

農場体験では、久井牧場を見学し、初めて近くで見る牛に驚き、歓声をあげていました。その後、牧場主の奥村雅彦さんの案内で牛舎を見てまわり、牛に餌を与えたり、牛に触ったりしました。

学校訪問では、第二中学校と久井中学校を訪問し、習字やお茶のお点前などを楽しみました。久井中学校3年生の山名裕大君は「最初は不安だったけど、優しく接してくれてうれしかったです」と話していました。

平成8年から始まった交流は、今回で13回目。今後、市内の中学2年生16人は事前学習会を重ね、8月5日から10日までシンガポールを訪問し、バレスティアヒル中学校で三原の紹介や英語での劇を披露します。



▲久井牧場を見学後、全員そろって牛のポーズで記念撮影



▲ホストファミリーと涙のお別れ